

公益社団法人 日本ボクシング連盟 令和5年度 第4回理事会議事録

| | |
|-------------|---------------------------------|
| 1 招集通知年月日 | 令和 5年10月15日(日) |
| 1 開催年月日及び時刻 | 令和 5年10月25日(水) 20:00～ |
| 1 開催場所 | テレビ会議用アプリケーション Zoomを使用したオンライン会議 |
| 1 出席・資格確認 | 理事 22名中Web出席 17名 欠席 5名 |
| | 議決権数 22個中17個 |
| | 監事 2名中 Web出席 1名 欠席 1名 |
| | 顧問 0名 |
| | オブザーバー 2名 |

開会 (20時00分)

定款第34条に則り、仲間専務理事が議長となった。議長は、テレビ会議用アプリケーション Zoom を使用してWEB出席を行っている理事及び監事、オブザーバーの回線が正常に稼働していることを相互に確認し、本理事会は適法に成立した旨を宣した。次いで定款38条2項により内田会長及泉監事が署名人となることが報告された。書記には大政理事、池端理事が指名され議案の審議に入った。

1 議事の経過の要領及び議案審議の結果

1) 審議・決議事項

1. 国民体育大会の代替大会開催に関して

栗田事務局長より、文化交流プログラムやデモンストレーション競技等での代替大会を実施する方向で申請をしていることが報告された。審議の結果、満場一致で下記のとおり議決した。

記

○何らかの方法で代替大会を実施する方向で計画する。

以上

2. 国体女子競技に関する提案

池端理事より、国体女子種別について、高校3年生の年齢から40歳までの出場資格年齢の拡大について提案がなされた。この件に関しては、関係する委員会で審議をしたうえで次回以降の議題とすることとした。

3. スポーツ振興事業助成金実態調査に関して

謝金規程等について、原案を作成して再提案することとし、今回は保留とした。

4. パラ競技に対する日本連盟としての提案について

菊池理事より、障がい者ボクシング競技の立ち上げ、IBAのパラオリンピック参入推進への協力について提案がなされた。審議の結果、満場一致で下記のとおり議決した。

記

○委員会および担当理事を定め、パラ競技に対して取り組む。

以上

5. 役員定年の引き上げに関して

仲間専務理事より、国の指針に基づいた役員の定年に関する規程の改定について提案がなされた。審議の結果、賛成多数で下記のとおり議決した。（賛成15 保留2）

記

○役員定年を67歳に引き上げる。

○今後も国の方針に従い70歳まで段階的に引き上げることも検討する。

以上

6. 危機管理マニュアルに関して

杉崎理事より、危機管理マニュアル制定について提案がなされた。審議の結果、満場一致で下記のとおり議決した。

記

○危機管理マニュアルの設置に関して了承する。

○内容に変更のない些細な調整や、誤字脱字の修正については委員会に一任する。

以上

7. 普及委員会規則に関して

岩崎理事より、普及委員会規則の制定について提案がなされた。審議の結果、満場一致で下記のとおり議決した。

記

○普及委員会規則の設置について了承する。

以上

8. 総会・理事会議事録の記載方法に関して

仲間専務理事より、議事録の添付資料の廃止について提案がなされた。審議の結果、満場一致で下記のとおり議決した。

記

○今回からの議事録について添付資料を廃止する。

以上

9. 来年度以降の全日本選手権の日連推薦枠に関して

木庭副会長より、日連推薦枠の改定について提案がなされた。審議の結果、満場一致で下記のとおり議決したが、男女の社会人選手権優勝者および男子のブロック枠拡大については委員会に持ち帰り再提案することとなった。

記

○前年度、同階級優勝者と国際4大会代表選手とする。

以上

10. メダリストに対する報奨金の非課税措置に係る適正性について
報奨金規程の制定も含めて継続審議とする。

以上

11. 読売新聞社 第72回日本スポーツ賞 日本ボクシング連盟推薦者選出について
仲間専務理事より原案が示され、審議の結果、満場一致で下記のとおり議決した。

記

○岡澤セオン選手（杭州アジア大会金メダル）を推薦する。

以上

2) 報告事項

- 12. インターハイでのKO後の競技停止期間の誤認と倫理委員会調査について
- 13. 関西連盟からの要望について
- 14. 杭州アジア大会視察並びにASBC総会参加報告
- 15. 東京農業大学所属選手の逮捕等に関する現時点での経過報告
- 16. 全日本選手権準備経過報告
- 17. 裁判の経過報告並びに今後の役員選任し直しについて
- 18. その他
 - 全日本選手権の事前抽選について

議長は、以上をもって本日の議事を終了した旨を述べ、22:06に閉会した。

以上の決議を明確にするために、この議事録を作成し、定款第38条第2項に従い出席した内田会長及び監事が議事録署名人としてこれに記名押印する。

以上の議事の内容を記録し、これを証するため署名押印する。

令和 年 月 日

議事録署名人

議事録署名人

